

## 平成 30 年度 土木学会東北支部 技術研究発表会に参加しました (2019/3/2)

テーマ：平成 30 年度 土木学会東北支部 技術研究発表会

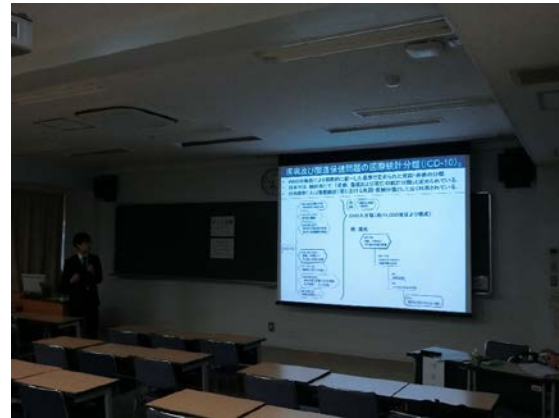
場所：東北大学 川内キャンパス (宮城県仙台市)

URL：<https://www.jsce.or.jp/branch/tohoku/info/giken/H30/index.html>

3月2日(土)、東北大学川内キャンパス(宮城県仙台市)で平成30年度土木学会東北支部技術研究発表会が開催されました(主催：土木学会 東北支部)。当研究所からは災害リスク研究部門、人間・社会対応研究部門、地域・都市再生研究部門、情報管理・社会連携部門、寄附研究部門から11名の教員(筆頭著者および共著者)が参加し、研究発表を行いました。各発表者の講演題目等は次頁以降に記載しております。今後も災害科学国際研究所では、各種学会・シンポジウム等を通して、多くの研究成果を国内外に発信して参ります。



佐藤翔輔准教授



門廻充侍助教



会場の様子 1



会場の様子 2

文責：門廻充侍 (災害リスク研究部門)  
(次頁へつづく)

※下線は災害科学国際研究所所属の教員

著者	タイトル
吉田昂平, 山口裕矢, 森口周二, <u>寺田賢二郎</u>	MPM による阿蘇大橋に作用した崩壊土砂の衝撃力評価
外里健太, 小谷拓磨, <u>森口周二</u> , <u>寺田賢二郎</u> , 大竹 雄	数値解析結果の空間モード分解による遡上津波のリスク評価
山中耀介, 鈴木 峻, <u>寺田賢二郎</u> , <u>森口周二</u> , 大川真里奈	マイクロ・マクロ連成シミュレーションによる互層岩盤の損傷解析
韓 霽珂, 西紳之助, <u>森口周二</u> , <u>寺田賢二郎</u>	Phase-field 亀裂モデルを用いた Isogeometric 解析法の性能評価
加藤考志, <u>有働恵子</u>	茨城県波崎海岸の長期地形データを用いた Cross-shore モデルの適用性の検証
Pakoksung Kwanchai, <u>Suppasri Anawat</u> , 倉本和俊, 阿部郁男, <u>今村文彦</u> , Cipta Athanasius, Amalfi Omang, Abdul Muhari, 永澤 豪, 馬淵 幸雄, 成田 裕	二層流モデルによるパル湾内における 2018 年スラウェシ島津波の再現
倉本和俊, <u>Suppasri Anawat</u> , Pakoksung Kwanchai, <u>今村文彦</u> , 阿部郁男	2018 年スラウェシ島地震・地すべりによるパル湾での津波の波源推定
榎谷亮太, <u>Suppasri Anawat</u> , 山下 啓, <u>今村文彦</u> , Gouramanis Chris, Leelawat Natt	タイ・プラトーン島を対象とした 2004 年インド洋大津波による土砂移動の解析
寺中吉輝, <u>有働恵子</u> , 竹林洋史	吉野川流域における土砂収支の時空間解析
佐藤兼太, <u>越村俊一</u>	格子ボルツマン法による実地形津波シミュレーションとその検証
岡田元希, ルイス モヤ, <u>マス エリック</u> , <u>越村俊一</u>	報道情報を教師データとした機械学習による洪水浸水域把握手法の提案
大竹拓郎, <u>Suppasri Anawat</u> , <u>今村文彦</u>	船舶海上ネットワークを利用した津波リスク評価の試み
Chatuphorn SOMPHONG, <u>Keiko UDO</u> , Sompratana RITPHRING, Hiroaki SHIRAKAWA, So KAZAMA	BEACH NOURISHMENT AS AN ADAPTATION TO FUTURE BEACH LOSS DUE TO SEA LEVEL RISE IN THAILAND
佐々木友見, <u>マス エリック</u> , <u>越村俊一</u>	大規模地震津波災害時医療活動および DMAT 活動のエージェントベースモデルの提案
門廻充侍, <u>今村文彦</u>	東日本大震災における宮城県での死因体系化の試み
芹川智紀, <u>Suppasri Anawat</u> , <u>門廻充侍</u> , <u>今村文彦</u>	想定浸水域内外での東日本大震災における避難実態とリスク認知
馬場亮太, <u>佐藤翔輔</u> , <u>今村文彦</u>	沿岸部の名取市閑上地区における来訪者の津波避難行動に関する調査
新家杏奈, <u>佐藤翔輔</u> , <u>今村文彦</u>	東日本大震災発生時の津波避難行動に及ぼす情報受容の役割-宮城県気仙沼市を例に-
門倉七海, <u>佐藤翔輔</u> , <u>今村文彦</u>	仙台市沿岸部の震災復興メモリアル施設が来訪者の防災意識・知識へ及ぼす影響
<u>佐藤翔輔</u> , 門倉七海, 土橋博文, 大槻知弘, <u>今村文彦</u>	津波避難における高速道路の活用実態に関する研究
竹居友樹, <u>奥村 誠</u>	最適交通計画モデルを用いた津波避難ルールの策定方法
細 正隆, <u>奥村 誠</u>	都市間旅客交通ネットワークの最適化に関する研究
須々間 淳, <u>奥村 誠</u>	施設更新戦略が地域の洪水避難機能に与える影響
上野 渉, <u>水谷大二郎</u> , <u>奥村 誠</u>	社会基盤施設ネットワークの最適更新・廃棄施策と需要制御効果

以上